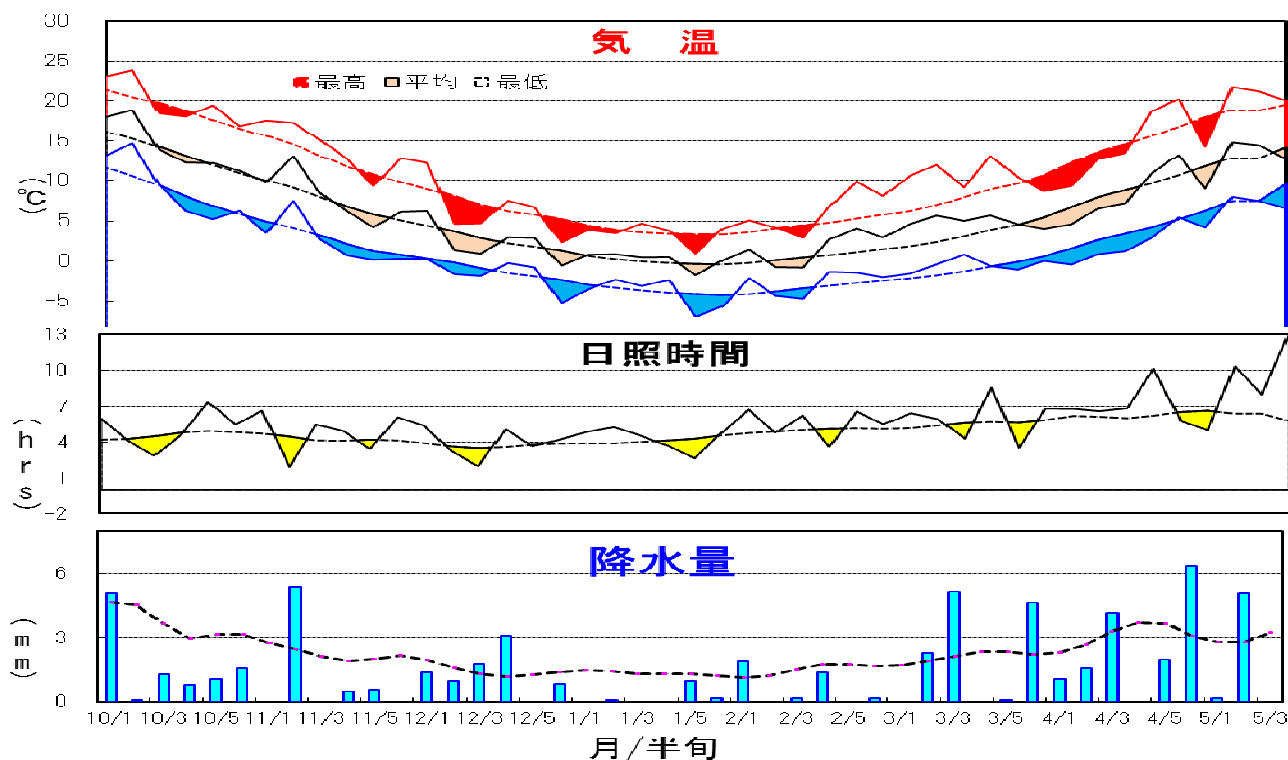
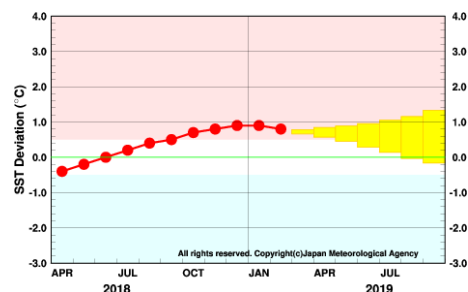


～麦類の生育は依然旺盛、赤かび病の防除徹底を！！～

1 気象経過



月	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)
4月下旬	11.2	17.3	4.8	42.0	53.7
平年差	▲ 0	▲ 0	▲ 1	8	▲ 12
前年差	▲ 3	▲ 3	▲ 2	25	▲ 10
4月	8.6	14.8	2.4	76.5	205.0
平年差	▲ 1	▲ 0	▲ 2	▲ 18	17
前年差	▲ 2	▲ 2	▲ 2	37	46
5月上旬	14.4	21.2	7.6	26.5	117.5
平年差	1	2	▲ 1	▲ 2	56
前年差	1	3	▲ 1	▲ 7	84



- ・4月下旬の気温は平年及び前年より低めで経過した。
- ・同時期の日照時間は、やや多照で降水量は少なかった。
- ・5月上旬の気温は高めに経過した。
- ・日照時間はやや寡照であり、まとまった降雨があった。
- ・依然として、エルニーニョ現象は続いており、夏にかけての低温が懸念される。

エルニーニョ現象

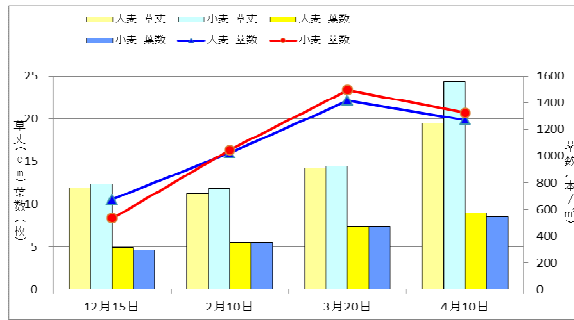
4月の監視海域の海面水温は依然として基準値より高い (+0.7°C)

2 生育状況

(1) 4月10日現在と経過 (古川農業試験場)

- ・前回調査と同様に、両種類ともシェンライを除き草丈は高く、平年比101%～131%であった。
- ・茎数は極めて多く、いずれも㎡当1,000本を越えており、平年の129%～150%と旺盛な生育となっている。
- ・葉数も平年より0.2枚～0.7枚多く、出穂期は平年並みとなっている。

〔大麦・小麦の生育経過（各品種平均）〕



〔4月10日 大麦・小麦の生育〕

	品種・区分	草丈		茎数		葉数		出穂期	出穂期
		本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/m²)	平年比 (%)	本年 (枚)	平年差 (%)	本年 (月/日)	平年値 (月/日)
大麦	シュンライ 中旬	19.7	84	1,245	150	9.4	0.2	5/1	4/29
	同 下旬	16.3	-	1,273	-	8.2	-	5/4	-
	ミノリムギ中旬	22.8	101	1,280	134	9.6	0.5	5/4	5/3
	同 下旬	19.0	-	1,294	-	8.5	-	5/5	-
小麦	シラネコムギ中旬	30.3	131	1,147	129	9.5	0.7	5/8	5/9
	同 下旬	23.2	-	1,377	-	7.9	-	-	-
	夏黄金 中旬	26.7	-	1,444	-	9.1	-	-	-
	同 下旬	17.1	-	1,337	-	7.6	-	-	-

(2) 4月10日現在の各普及センター調査

- ・草丈は、大麦は大河原を除き、長かった。小麦はやや短い傾向であった。
- ・茎数は、シュンライでm²当1,000本を越えており、小麦ではm²当800～1000本となった。
- ・4月は、並～やや低い気温だったが、生育は旺盛で出穂期は並と思われる。

〔4月10日 大麦・小麦の生育〕

	品種・区分	地域	草丈		茎数	
			本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/m²)	平年比 (%)
大麦	シュンライ	大河原	20.3	92	1,083	169
		桃生	27.8	128	1,218	221
	ミノリムギ	大河原	25.0	115	1,023	189
		桃生	21.0	102	750	135
	ホワイトファイバー	大和	24.5	-	768	-
小麦	シラネコムギ	古川	20.5	108	797	81
		鹿島台	13.1	73	981	119
		小船越	17.7	85	946	80
	夏黄金	涌谷	20.2	-	1,311	-



3 今後の管理

(1) 赤かび病防除

- ・赤かび防除は1回目の防除が重要であり、2回防除を基本とする。
- ・1回目：開花始期～開花期、2回目：1回目の7～10日後
- ・降雨が続く場合や夏黄金は3回防除とする。

